

(公表用様式)

## 業務再点検結果報告

組織名	関東森林管理局 伊豆森林管理署	連絡先	050-3160-6020
所管する業務の概要	国有林野の管理経営、民有林の森林整備等の指導、治山事業の実施等		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
<p>(1) 業務における心構え</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 次長が局主催の接遇研修に参加し、8月に全職員を対象に伝達研修を実施した。 署内の伝達研修では、①挨拶が接遇の基本であること ②来客者や電話等の問い合わせには誠意をもって対応すること ③地元から要望等があった場合にはその背景も丁寧に聞き取り対応すること等を確認した。</li><li>・ 7月から新たな人事評価制度がスタートしており、署の業務目標の設定、評価者と被評価者間で面談により目標の共有化を図っている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 挨拶や電話対応、来客に対する対応等、職員の意識が変化しているものの、更に取組を進める。</li><li>・ 今後とも、人事評価制度に基づき適切に実施する。</li></ul>
<p>(2) 国民の意見に対する姿勢</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地元からの要望に対してはその背景も含めて丁寧に対応することとしている。 特に8月には当地域で震度6弱の地震が発生し、速やかに山地被害等の調査を行うなど迅速に対応した。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 当署管内の国有林では、伊豆地域特産のワサビ栽培のための国有林野の活用を行っているが、今回の地震発生に係る地元からの意見や苦情等はない。 引き続き適切な対応を行う。</li></ul>
<p>(3) 国民への情報提供姿勢</p>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>開かれた国民の森林の実現に向けて、森林環境教育や地元自治体等と連携したイベント等を実施している。 これらの実施に当たっては、できるだけ専門用語を使わないようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用する資料や説明に当たっては、分かりやすいものとなるよう更に工夫する。</li> </ul>
--	--

<h2>2. 政策・事業等の企画立案・推進</h2>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>現在行っている取組や工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点検によって得られた課題とその改善策</li> </ul>
<p>(1) 政策のニーズ等の把握に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国有林に対する要請等が多様化していることから、各種協議会や会議等を通じ、国有林に対するニーズの把握に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種会議等で把握したニーズ等については、職員間で情報共有することとし、適切に対応する。</li> </ul>
<p>(2) 各種部署との連携強化のための取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部署内での連携を図るため、出署日や打合せ等を通じ、業務実行や地元対応に係る情報や懸案事項の共有化を図っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>更なる情報の共有化等を図る。</li> </ul>

<h2>3. リスク管理</h2>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>現在行っている取組や工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>点検によって得られた課題とその改善策</li> </ul>
<p>(1) リスク管理の手順・ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月に当地域では震度6弱の地震が発生したが、職員の安否確認については緊急連絡体制により対応した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震発生直後は電話回線が全く機能せず、職員の安否確認に手間取った。 このことを踏まえた対応が必要。</li> </ul>

#### 4. その他の重要な取組

・現在行っている取組や工夫

・自由に意見を言える職場づくりのため、出署日には全職員でフリートーキングの場を設けており、また、現場の全森林官と署長との意見交換の場を設けている。

・点検によって得られた課題とその改善策

・積極的に発言できる雰囲気作りを行う。